

こんにちは

NO. 1

日本の学童ほいくニュース です

2005年4月 東京都学童保育連絡協議会 豊島区南大塚3-37-10

TEL 5951-2789 FAX 5951-2795

URL: <http://www.gakuho-tokyo.jp> E-mail: gakuho@a.toshima.ne.jp

発行にあたって

この度、東京都学童保育連絡協議会は、日本の学童ほいく誌読み広げの一環として、読者ニュースを発行することにしました。まずは1号ということで発行しました。

次号発行までに、たくさんの声をお寄せください。みんなで作っていきましょう。また、紙面上で交流などでできれば良いと考えています。

今月号の一押し



保健室からの発信

子どものからだと心・いきいき生活

牧野 節子(小学校養護教諭)

保健室の先生がズバリ!

“子どものからだのおかしさ”のこと、テレビやゲームで遊ぶことが多い子どもたちにとって、仲間と心ゆくまで遊ぶことの大切さなどを、豊かな経験をもとに書いてくださっています。

子ども時代に、みんなと一緒にたっぴり遊ぶことのできる学童保育の素晴らしさをますます実感!



4月号の特集



新学期からだと話そう!

娘のサイン「おなかが痛い」 山田 愛子

抱きしめてホッとできる時間 竹林 佳代

「元気絶好調!」になったワケ 若林 洋子

「ホッとできる」「遊びきる」両方の保障を
出雲 広子

子どもたちが自分の体を大事にできるように
石川 喜代子



新学期 新1年生、新2年生....進級

新しい環境に直面する4月。

子どもたちも親も、期待とともに不安も感じます。その不安が体に表現されます。さあ、親や指導員子どもたち、体に表れる様々なこと、どう考え、対処すれば良いのか.....

今月の都連協人

P 17 「ホッとできる」「遊びきる」両方の保障を
出雲広子(江東区砂町学童クラブ指導員)

近年、子どもを取り巻く環境が様変わりし子どもたちの心、身体に異常が起きています。さらに、忙しい学校教育と習い事などで子どもたちは疲れきっています。学童保育をホッとできる、「遊びきる」場にした。子どもたちの心を満たし保護者の心の負担を減らすためにがんばっている指導員の報告です。

P 78 学童保育と放課後活動を一体化
東京都江戸川区 官庁速報より

P 81 子どものいじめ・体罰・虐待・・・110番
第二東京弁護士会・東京弁護士会・第一東京弁護士会

今月号の一押し その2



新1年生のお母さん・お父さんへ

渡辺千代/渡辺喜久代/山本博美

親子にやさしいお手軽子育て術

佐光 紀子(ナチュラルライフ研究家)

岸本さんのカメラでこんにちは

滋賀県栗東市ドングリクラブの泥ダンゴ紹介

私は介護タクシードライバー・心の地図にしたがって

泉 知男(京都市共同学童保育所かろがもクラブ)

福祉関係の職場で働くお父さんの手記です。

大変な仕事をしているのに、それを感じさせない自然体であることにまず驚かされます。

子育てについても看鬱の妻と、不規則な毎日の中でも「運命共同体」で皆でがんばっています。肩のこらない手記ですが感動を覚えます。

ほいく誌ニュースの今後の計画

書く人(記者)を集める。

- * 読者の投稿も求めます。
ご協力をよろしく。

続きものの企画

読んだら得する企画

- * 例えば賞品つきクイズ



次号予告

特集・私にとっての父母会は?

ずいそう 魚柄仁乃助

講座・「気になる子ども」をどう理解するか

子どものまなざし 土佐 いく子

試せばハマる家事のワザ